

国際社会学会家族研究委員会第28回セミナー

国際社会学会家族研究委員会 (ISA/CFR, 会長: Jan Trost スウェーデン・ウプサラ大学教授) の第28回セミナーで International Conference on Family Formation and Dissolution: Perspectives from East and West と題された国際会議が台北市の中央研究院中山人文科学研究所 (ISSP, Academia Sinica) との共催で1992年5月21~23日の3日間にわたって同研究院で開かれた。組織委員長は同研究所社会学部の伊慶春 (Chin-Chun Yi) 博士と楊文山 (Wen-Shan Yang) 博士であった。題名が示す通り、家族の形成と解消に関する国際比較を中心とする会議であったため、人口学者ないし人口学的訓練を受けた家族社会学者が多数参加した。また、曾毅 (Zeng Yi) 北京大学人口研究所次長が中国本土の社会学者として初めて台湾の国際会議に出席したという点で歴史的な会議でもあった。

海外の参加者としては曾毅教授のほかアメリカ合衆国から7名、カナダから2名、オーストラリアから1名、イギリスから1名、スウェーデンから1名、ノルウェーから1名、ハンガリーから1名、イスラエルから1名、プエルトリコから1名、南アフリカ共和国から2名、シンガポールから1名、日本から2名、香港から1名が招待され、台湾から200名弱の参加者があった。日本からの招待者は熊谷文枝杏林大学教授と筆者であった。海外からの人口学者としては曾毅教授のほか Karen Mason 東西センター人口研究所研究員, Ronald Rindfuss ノース・カロライナ大学教授, Arland Thornton ミシガン大学教授, Jow-Ching Tu ニューヨーク州立大学アルバニー校教授, Peter Laslett ケンブリッジ大学教授が招待された。なお, Jan Trost 教授も国際人口学会会員である。台湾の人口学者としては楊文山博士のほか李美玲 (Mei-Lin Lee) 台湾省家庭計画研究所研究員, 王徳睦 (Temu Wang), 陳寛政 (Kuan-Jeng Chen), 陳肇男 (Chaonan Chen) の三人の中央研究院研究員が報告を行い, 張明正 (Ming-Cheng Chang) 台湾省家庭計画研究所長, 林恵生 (Hui-Sheng Lin) 同研究所研究員, 林忠正 (Chung-Cheng Lin), 金攻 (Wilawan Kanjanapan), 蔡青龍 (Ching-Lung Tsay), 陳寛政の四人の中央研究院研究員が討論者を務め, 孫得雄 (Te-Hsiung Sun) 行政院研究發展考核委員会主任委員が司会者を務めた。

Peter Laslett 教授による "The Family in the Industrializing East and the Industrial West: Issues of Development and Procreative Change" と題された基調講演の後, 10のセッションで23編の論文が報告された。第7セッションは Family Formation in Demographic and Social Perspectives と題され, 以下の4編の論文が報告された。

15. "Changing Household Composition in Taiwan: A Projection" (Temu Wang, Wen-Shan Yang and Kuan-Jeng Chen)
16. "Leaving Parental Home: Census-Based Estimates for China, Japan, South Korea, the United States, France and Sweden" (Zeng Yi *et al.*)
17. "Sibling Configuration and Marriage Timing in Japan" (Hiroshi Kojima)
18. "Urban Family Structures in the Republic of South Africa" (Anna Steyn)

第6セッションと同時に行われたため, 主として人口の専門家しか参加しなかったもので, 密度の濃い質疑応答が行われた。曾毅教授の報告から親子別居過程に関する東アジアの中での共通点と相違点が伺えた。

このほか人口学者による報告としては以下の5編の論文があった。

2. "Changes in Marital Life Cycle in Taiwan: 1976 and 1989" (Jow-Ching Tu and Mei-Lin Lee)
4. "The Perceived Conflict and Decision-Making Patterns among Husbands and Wives in Taiwan" (Chin-Chun Yi and Wen-Shan Yang)
23. "Living Apart from Children in Later Life—The Case of Taiwan" (Chaonan Chen)
24. "International Perspectives on Changing Marital Formation and Dissolution in Taiwan" (Arland Thornton, Hui-Sheng Lin and Mei-Lin Lee)
25. "Constraining and Facilitating Aspects of Family and Work Roles: Union Formation and Dissolution in the United States" (Ronald Rindfuss)

最初の2編は初日の最初の方に報告され、最後の3編は最終日の最後に報告されたことから台湾の家族社会学界に占める人口学者の重要性が伺われる。

これら以外にも以下の5編の論文が人口学的内容を含んでいた。

5. "From Arranged Marriages to Love Matches in Urban China" (Martin Whyte)
8. "The Importance of Family Background and Early Life Experiences on Premarital Cohabitation and Marital Dissolution" (Helen Glezer, Don Edgar and Andrew Prolisko)
9. "Family Dissolution in Israel: A Socio-Cultural Analysis" (Ruth Katz)
11. "The Long-Term Consequences of Divorce in Canada - Theoretical and Methodological Problems in the Assessment of the Formerly Married and Their Adult Children" (Jean Veivers)
13. "Marriage and Divorce in Japan: Changes and Variations" (Fumie Kumagai)

最後の熊谷教授の論文は筆者のミクロ分析と補完的なマクロ分析であったが同時に報告されたため、拜聴できなかった。

この会議には国籍、専門が異なる多数の家族研究者が参加し、活発な意見の交換を行った。特に、副題が東西比較であったため、そのような観点から書かれた論文も多く、非常に興味深かった。学問的に優れた会議であっただけでなく、参加者の面倒見の良さでも最高であった。伊博士と楊博士をはじめとする組織委員会に感謝する次第である。

(小島 宏記)

外国関係機関からの来訪者

(1992年4月2日～1992年7月1日)

1992年6月18日 Chin, Le Van (Deputy Directory-General, General Statistical Office, Vietnam)
 Nhi, Tran Van (Director, Computer Centre, General Statistical Office, Vietnam)
 Binn, Vu The (Deputy Directory, Computer Centre, General Statistical Office, Vietnam)
 Tuan, Nguyen Anh (Officer-in-Charge, International Statistics and Cooperation, Department, General Statistical Office, Vietnam)